

しずおか食の安全推進のためのアクションプラン (2022-2025) の策定

健康福祉部生活衛生局
令和4年5月23日



1

策定の経緯

時期	項目
平成13年度	牛海綿状脳症（BSE）の発生等より、県民の食の安全に対する不安不信が高まる。
平成14年度	<ul style="list-style-type: none">・ しずおか食の安全推進委員会の設置  <ul style="list-style-type: none">・ しずおか食の安全推進のためのアクションプランの策定 <div data-bbox="1182 1554 1522 1935" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>委員会 <委員長> 健康福祉部長 <委員> 関係部長代理 教育部理事 <関係部局> 5部局17課</p></div>
平成15年度～	しずおか食の安全推進のためのアクションプランに基づく施策の推進
令和3年度	しずおか食の安全推進のためのアクションプラン（2022-2025）の策定（第5次）



2

計画の概要

- 1 目的 県民への安全で安心できる食品の提供
- 2 位置付け 静岡県総合計画「後期アクションプラン」の分野別計画
- 3 計画期間 令和4年度から令和7年度までの4年間
(第1次^⑮~^⑳、第2次^㉓~^㉕、第3次^㉖~^㉙、第4次^㉚~^(R3))
- 4 施策体系

2つの柱	分野別施策 (第4次 ⇒ 第5次)	管理指標 (第4次 ⇒ 第5次)
I 生産から流通・消費における食品の安全確保	8項目 → 11項目	31項目 → 37項目
II 消費者の食に対する信頼確保	6項目 → 7項目	20項目 → 24項目

目標

2つの柱	目標値	実績 (令和3年度)
I 生産から流通・消費における食品の安全確保	人口10万人当たりの食品を原因とする健康被害者数10人以下	26.1人 (H17) ⇒ 0.8人 
II 消費者の食に対する信頼確保	食の安全に対する県民の信頼度80%以上	43.8% (H17) ⇒ 73.7%  目標まであとわずか

新たな取組 1 HACCP (衛生管理の見える化) の推進

(製造・加工施設)



(調理施設)



(販売施設)



製造・加工、調理、流通の各段階において、HACCPに沿った衛生管理を推進し、その精度の向上を図ります。

新たな取組 2 安全・安心情報のデジタル化

<ホームページ名称>

ふじのくにフード・ゲートウェイ
(Food・Gateway)

令和4年度
リニューアル



食の安全・安心に関する取組を公開

トピックス

(あさり)

(ワカメ)

おすすめ動画

バイ・シズオカ

食品安全情報

食育

動画配信やSNS等のデジタル技術を活用し、効果的に食の安全・安心情報の発信を行います。

新たな取組 3 県内農林水産物等のブランド力の向上

(監視指導)



(タウンミーティング)



食品事業者や県民に周知

「しずおか食セレクション」の愛称「頂 (いただき)」ロゴマークを活用し、安全・安心な県内農林水産物等の情報発信を行います。